

目 次

1. はじめに	1
2. 沿岸域における環境の評価手法について	1
2.1 沿岸域環境を評価するための手法	1
2.1.1 生態系モデル	1
2.1.2 生態系評価手法	2
2.1.3 インパクト・レスポンスフロー解析（I.R.F.解析）	2
2.1.4 環境指標による評価	2
2.2 生態系サービス（Ecosystem Services）	3
3. 概念モデル（Conceptual Model）の構築例	3
3.1 概念モデルの概要と概念モデルの作成時における留意事項	3
3.2 概念モデルを用いた事例	4
4. 実例による概念モデル例の作成	4
4.1 臨海都市部の自然再生「芝浦生き物棲み処づくりプロジェクト」を対象とした概念モデル	5
4.2 沿岸域における「日々の散策」を対象とした概念モデル	6
4.2.1 「日々の散策」を対象とした概念モデル	6
4.2.2 「貧酸素水塊」を対象としたサブ概念モデル	6
4.3 沿岸域における「釣り」を対象とした概念モデル	7
4.3.1 市原海づり施設周辺における日々の釣果を対象とした概念モデル	8
4.3.2 東京内湾全域におけるシーズンの釣果を対象とした概念モデル	11
5. 主要な結論と今後の課題	11
謝辞	11
参考文献	12
付録A 第7回東京湾シンポジウムにおけるMike Connor氏（サンフランシスコ汽水域研究所理事長（当時））の基調講演「海の健康：Performance measures for the health of the Bay」（2006）の概要	15
付録B 概念モデルの作成に用いた資料集	26